キャラクター名: ルイザ＝フリージア

プレイヤー名:

種族	ヴァルキリー	種族特徴	戦乙女の光羽、戦乙女の祝福		
生まれ	乗り手	性別	女性	年齢	15歳
冒険者Lv	6	経歴	師と呼べる人物がいる		
経験点	300		神の声を聞いたことがある		
			未だに叶わない夢がある		

		能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
技	9	器用度	9	2		20 + 1	3
		敏捷度	5	3		17	2
体	8	筋力	10			18	3
		生命力	3	2		13	2
心	9	知力	4	2		15	2
		精神力	10	3		22	3

技能	Lv.	技能	Lv.
コンジャラー	1		
プリースト/ライフォス	5		
スカウト	1		
エンハンサー	1		
ライダー	6		

戦闘特技

魔法拡大/数	IB39 p		p
魔法誘導	IB32 p		p
MP軽減/プリースト	IB33 p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
魔法文明語	○	○
リーゼン地方	○	○
ダグニア地方	○	○

練技/呪歌/騎芸/賦術

☆オウルビジョン		
騎獣強化		
探索指令		
ＨＰ強化		
遠隔指示		
特殊能力開放		
人馬一体		

技能

	技能レベル	基本命中力	基本回避力	基本追加ダメージ
ファイター	0			
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾

		ランク	必要筋力	回避力	防護点
鎧	ハードレザー		13		4
盾					
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					
回避技能			合計値	0	4

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	17 m	51 m

回避	防護点
2d+ 0	4

HP
33

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 8/×	2d+ 3

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 8	2d+ 9

MP
42

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
操霊魔法	1	3			
神聖魔法	5	7			

装備品		説明
頭	ヘルメット	
耳	聖印	
顔		
首	薔薇のチョーカー	
背中	ハーフマント	
右手	器用の指輪	
腰		
足	黄金の伯車	幻獣・動物　移動+5
その他	魔法発動体	

装備品		説明
左手		

その他メモ

母はミラボア王国の魔術研究員の一人、父はセフィリア神聖王国の騎士の出で二人とも仕事が生きがいの性格だったためか
ルイザは姉であるミルザと二人で生活することが多かった。裕福な家なので衣食住に不満もなく、寧ろ普通の姉妹以上に仲の良い姉妹であった。
そんな彼女にも悩みが一つだけあった。幼い頃からみる悪夢があり、どうしてもそれが心に引っかかりを覚えている。
夢はいつも断片的な部分で始まり決まって最後は痛みで目が覚める。泣いているとミルザが寄ってきて涙を拭き抱きしめてくれる。
優しくて温かい姉のミルザは彼からプロポーズされたものの、妹への心配で踏ん切りがつかない。
それは彼女も知っている為、どうしたら自分が強くなれるのだろうかと湖の傍で思い悩んでいた。
するとどこからともなく竜が現れ、竜は何か言葉を発すると彼女をひょいっと自分の背中に乗せ、空高く飛んだ。
悩んでいたことも忘れただただ、世界の美しさや自分の悩みの小ささに気持ちが浮き沈み、そんな事知ってか知らずが竜は
『お前はいずれ強くなる、強くなるためには心身ともに成長しないといけない。お前も、ワシも…な』
『世界は広い。お前さんが思っているよりも美しく残酷でそしてかけがえのない思い出の詰まった箱じゃ。』

自動失敗チェック
□□□□⑤
□□□□⑩
□□□□⑮
□□□□⑳
□□□□㉕
□□□□㉚
□□□□㉟

キャラクター名
ルイザ＝フリージア

プレイヤー名

一般装備品	(消耗チェック)
騎獣誓約書	○□□○□□
騎獣収縮の札 II	○□□○□□
騎獣用甲冑	○□□○□□
ビックホーン	○□□○□□
上等な手綱	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
スカウト用ツール	○□□○□□
罠探知の棒	○□□○□□
冒険者セット	○□□○□□
	○□□○□□
魔晶石x7	○□□○□□
お徳用保存食x3	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□